

TIAニュース

— 長い間ご愛読いただき
ありがとうございました！ —

やあ!



TIAトピックス

TIA 外国人キーパーソン研修会
コミュニティ通訳研修会

JICA 情報局

JICA 栃木デスク 新担当者ご紹介！



TIAは「やさしい日本語」の普及をすすめています。



▲ 子どもの支援の経験や課題を話す講師の牧原氏



▲ 県内各地から集まった参加者



▲ 外国につながる子どもの環境を理解するための話し合い



▲ 地域日本語教育コーディネーターによる日本語学習の相談事例の紹介

— 日本語学習支援者のための情報交換会 「子どもの日本語学習支援について」 —

2月18日(土)にとちぎ国際交流センターで、外国につながるのある子どもの日本語学習支援をテーマに情報交換会を行い、県内各地の日本語学習支援者、教員等26名が参加し、現状や課題について話し合いました。

講師は宇都宮大学基盤教育センターの牧原紀子氏が務め、自身が主宰するボランティア団体「つながりと日本語@日光」についての活動内容や課題について紹介したほか、日本語学習における「子ども」と「大人」の違い、子どもの成長段階による周囲とのつながりの変化について講義を行いました。参加者は、保護者や学校とのコミュニケーション、支援者としての役割の範囲など多くの課題を抱えており、各グループで現在行っている支援や課題について話し合いました。また、地域日本語教育コーディネーターの福田より、TIAで対応している子どもの日本語学習に関する相談や高校進学要件等について紹介しました。講師からは、教員と同じことをする必要はない、子どもの「できること」に目を向け、「できること」を次のステップにつなげる手伝いをしようとエールが送られました。



日本語学習支援研修会・経験者コース

2022年11月25日（金）～12月16日（金） 全4回
とちぎ国際交流センター

地域の日本語教室で外国人住民に日本語学習支援を実践されている方を対象とした研修会を開催し、県内各地から24名が参加しました。

講師に、東京にほんごネット代表の有田玲子氏を迎え、日本語教室で心がけていること、学習者との目標の共有、実践のための準備、上手なコミュニケーション等日本語学習支援活動の工夫について学びました。



▲実践的なアイデアを紹介する講師の有田氏

グローバル人材のための合同企業説明会

2022年12月14日（水） 栃木県総合文化センター

外国人留学生や海外留学経験者等のグローバル人材を対象に、海外展開を目指す県内企業の人材確保を支援する目的で合同企業説明会を開催し、県内企業13社、66名のグローバル人材（イラン、インド、スリランカ、タイ、中国、ネパール、フィリピン、ベトナム、モンゴル、ロシア、日本の11か国）が参加しました。



▲企業の説明を聞く参加者のみなさん

各参加者は希望する企業のブースで企業担当者から業務内容、採用情報などを熱心に聞いたり、積極的に質問し、就職活動に役立てていました。

JICA 筑波 教師国内研修・実践授業報告会

2023年2月25日（土）
とちぎ国際交流センター&ライブ配信

JICA 筑波と共催で、「JICA 筑波 教師国内研修・実践授業報告会」を実施しました。まず、国内研修に参加した大山慧教諭（小学校）と仲田志穂教諭（小学校）が、茨城県のブラジル人学校や県内のアジア学院などの研修内容、小学校で実践した食品ロスに関する授業内容を報告しました。次に、スリランカで青年海外協力隊員として活動中の沼野彩香教諭が、同国の特別支援教育などを発表しました。

後半の座談会では、熊倉 JICA 栃木デスクの進行で、3名の報告者が会場からの質問に答えました。来場者は12名、ライブ配信による視聴回数は55回でした。



▲右から仲田氏、大山氏、沼野氏、熊倉 JICA 栃木デスク

第2回 TIA 外国人キーパーソン研修会

2023年2月18日（土） オンライン

TIA からの情報を外国人コミュニティに伝える協力者である TIA 外国人キーパーソンを対象に、「災害ボランティアってなんだろう？」をテーマとした研修会をオンラインで実施し、12名が参加しました。

講師はとちぎボランティア NPO センター「ぽ・ぽ・ら」のコーディネーター一町田英俊氏。災害ボランティアに参加する時に必要なことやボランティアの依頼方法を学んだほか、キーパーソンから災害ボランティアの事例報告も行いました。



▲講師の町田氏(右上)が災害ボランティアについてわかりやすく説明

コミュニティ通訳研修会

2023年3月10日（金） とちぎ国際交流センター

地域における通訳支援を行う「コミュニティ通訳」について学ぶ研修会を実施し、20名が参加しました。

講師は福島大学国際交流センター副センター長の何敏氏が務め、前半は、AI 時代におけるコミュニティ通訳者の活躍と題した講義、後半は、即答で通訳する「クイックレスポンス」の練習や AI 翻訳の比較検討なども行いました。参加者からは初めて挑戦するワークもあり緊張したが、勉強になったとの感想がありました。



▲コミュニティ通訳の必要性を説明する講師の何氏

JICA 海外協力隊活動報告会 in とちぎ

2023年3月11日（土）
とちぎ国際交流センター&ライブ配信

JICA 筑波と共催で、「JICA 海外協力隊活動報告会 in とちぎ」を実施しました。前半は、青年海外協力隊としてザンビアで2年間活動した小平直人氏が、小学校教育の現場の様子について、またカンボジアで理科教育として活動中の林健司氏が、オンラインで現地の活動内容を発表しました。後半のパネルトークでは、熊倉百合子 JICA 栃木デスクのコーディネートのもと、パネリストに栃木県青年海外協力隊 OB 会の大貫泉会長も加わり、協力隊に参加した理由、活動中に大変だったこと等を話しました。来場者11名、ライブ配信による視聴回数は288回でした。



▲右から大貫氏、小平氏、林氏、熊倉 JICA 栃木デスク



外国人材活用促進セミナー

・建設業部会主催セミナー

2023年1月27日（金）

とちぎ国際交流センター&オンライン

株式会社ワールドディングの池邊正一朗氏を講師に迎え、「外国人のリアルな声を聞きました！外国人が働き続けたい職場とは」をテーマに、約3,500人の外国人へのアンケート結果から、なぜ「働き続けたい職場づくり」が必要か、そして、どんな利益につながるのかを解説いただきました。



▲久しぶりの対面で講義を行う講師の池邊氏

・サービス業(宿泊)部会主催セミナー

2023年2月16日（木）

とちぎ国際交流センター&オンライン

株式会社ジェントの田村 健氏が、「今、宿泊業界が外国人材を検討する必要性について」をテーマに人手不足が深

刻な状況であること、また他の産業に比べて高齢の労働者が多いため、将来的に人手不足が加速していく見込みがあることなど、具体的な現場の状況を基に、外国人材の雇用を選択肢とするための動機づけに繋がる内容で解説をいただきました。また、実際にホテルで勤務している外国人、これからホテル・旅館に就職する外国人からのコメントの動画も紹介されました。



▲外国人材雇用の必要性を語る講師の田村氏

・介護部会主催セミナー

2023年3月16日（木） オンライン

「介護業界における外国人材採用・定着について」をテーマとして、400名以上の支援実績をもつPERSOL Global Workforce 株式会社が多田盛弘氏より、事例・成功のポイントを紹介いただきました。



▲オンラインで話す講師の多田氏

企業向け集中研修

「外国人雇用のためのスキルアップ道場」

2023年2月3日（金）

とちぎ国際交流センター&オンライン

外国人の雇用に向けた社内の取組み、及び採用活動を促進することを目的として、県内企業の経営者・人事担当者等を対象に、4部構成のセミナーを開催し45名が参加しました。

第1部は、栃木県出身の弁護士・杉田昌平氏による「外国人材受入制度の正しい理解と企業の戦略」の講義、第2部は、弁護士、行政書士、社会保険労務士による相談コーナー、第3部は、内定ブリッジ株式会社の浅海一郎氏による「外国人社員と働く職場の言語環境整備と労務管理」の講義とワークショップ、第4部は、技能実習生と特定技能外国人を受入れている共生型医療福祉複合施設・田井の里と、在留資格の技術・人文知識・国際業務の外国人を雇用しているフジセン技工株式会社による県内企業の雇用事例の紹介を行いました。



▲講義を熱心に聞く参加者

外部主催の研修会に当協会職員が協力しました

職員向け多文化共生セミナー

主催 壬生町

●第1回

2022年12月23日（金）

講師：TIA 田島亮子

内容：

- ・文化の違いの理解
- ・自治会活動と連携した取組み事例
- ・感染症や災害時の外国人への情報提供
- ・役場窓口での対応ポイント（外国人とのコミュニケーションで覚えておきたいこと、「やさしい日本語」）



▲講義とペアワークを行った

●第2回

2023年1月25日（水）

講師：TIA 外国人材コーディネーター 堀江茂行

内容：

- ・外国人材コーディネーターの仕事
- ・在日外国人の状況（在留資格と就労）
- ・企業が行う地域住民との関わり方
- ・日本文化・習慣への対応（安全管理）
- ・外国人を雇用するときに気をつけること



TIA ランチャタイムコンサート とちぎ国際交流センター

お昼の時間（12:00～13:00）に、国内外のさまざまなジャンルの音楽をお届けしています。

〔第1回〕TIA カルテット～世界の音楽 2～

2022年12月3日（土）

出演：TIA カルテット

（田村晶子氏、折原恵子氏、角田孝之氏、TIA 鶴山雄一）

曲目：ラ・クンパルシータ、なごり雪、エデンの東、となりのトトロ、恋人がサンタクロース等



〔第2回〕うたとピアノの昼下がり

2023年3月4日（土）

出演：石田忠隆氏（歌・バリトン）、糸川玲衣香氏（ピアノ）

曲目：サンタルチア、風になる（猫の恩返しより）、ムーン・リヴァー、荒城の月、TAKUMI/匠、フニクリ・フニクラ、千の風になって等



地域日本語教育コーディネーターによる教室支援

TIA の福田コーディネーターが、県内の日本語教室の要請を受け、以下のとおり支援を行っています。

ご相談をお待ちしております。火～土（9:00～16:00）

大田原国際交流会

2022年12月7日（水）大田原生涯学習センター

栃木県とTIAが行っている「オンライン日本語学習支援事業」のプログラムを活用。参加者は8名。最初に、オンラインによる日本語学習支援の例として作成したビデオを視聴し、教室活動について意見交換。次に、Zoomの操作を練習。最後にTIA職員もリモートで参加し、オンラインミーティングを体験しました。

さくら市国際交流協会日本語教室

2023年1月22日（日）さくら市民活動支援センター

日本語教室支援者の運営会議に参加。参加者は9名。来年度の教室運営、教材や学習者への対応など支援者が感じている課題について話し合い、コーディネーターが適宜情報提供や助言を行いました。



▲支援者による活発な話し合いが行われた

JICA
情報局

JICA 栃木デスク 新担当者紹介！

Ma aha（ガーナの言葉で“こんにちは”の意味）、3月よりJICA 栃木デスクに着任した田島繁樹です。佐野生まれ佐野育ちで、佐野ラーメンとイモフライを食べて育ちました。

私は、2020年から2022年までJICA 海外協力隊隊員として、アフリカ・ガーナの職業訓練校と難民キャンプで、PC、Officeソフト、プログラミングの指導を行いました。

昨今、技術の進歩により、距離感を意識せず海外の国と繋がるだけでなく、地域に住む海外の人々との交流も増えています。そのため、今後は栃木県における担当窓口として皆さんに国際協力・国際開発に関する情報を届け、国際理解の第一歩を踏み出すお手伝いができるように取り組んでいきます。

どうぞお気軽に栃木デスクまでご連絡ください。



▲卒業する学生たちと記念撮影

JICA 栃木デスクからのお知らせ

◆筑波と世界をつなぐ様々な情報を発信中！

Website: <https://www.jica.go.jp/tsukuba/>

Facebook: <https://www.facebook.com/jicatsukuba>

CRT 栃木放送【地球はひとつJ】隊員の体験談もお聴きください！
毎月第2・第4水曜 10:40頃から15分程度



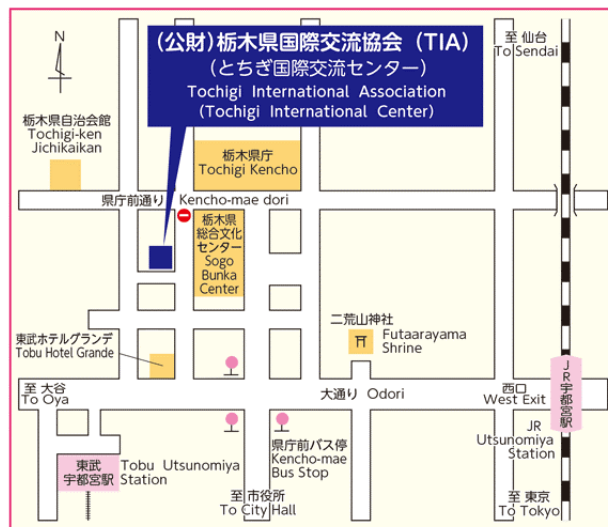
▲創刊号1989年(平成元年)2月発行からの「やぁ！」

TIA ニュースやぁ！終了
&新しいサイトのお知らせ

これまで、TIA ニュースやぁ！をご覧いただきありがとうございます。今後は、TIA ホームページに活動等掲載します。



<https://tia21.or.jp/report.html>



編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会(TIA)
住所 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
TEL 028-621-0777(代表) 028-627-3399(相談専用)
業務時間 8:30～17:15 休館日 日曜・月曜・祝祭日・年末年始
URL <https://tia21.or.jp> Email tia@tia21.or.jp